

平成 31 年度行動計画

平成 31 年 4 月 1 日現在（下線部分は震災復興関連）

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
1 消費者が求める食の安全・安心の確保					
(1) 福島第一原子力発電所の事故に伴う農林畜産物への影響対策	①安全で安心できる県産農林畜産物の安定的な供給を図るため、市町・農業協同組合・農林畜産物直売施設と連携しながら大崎地域における農林畜産物等のモニタリング調査を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ◎農林産物等モニタリング検査の実施 ◎分析結果の情報提供及び基準値超過時の対策指導 ◎放射性物質吸収抑制技術の取り組み支援 	<ul style="list-style-type: none"> 全市町 全市町 全市町 	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災農業生産対策復興交付金 農畜産物の安全性確保強化事業 特用林産物放射性物質対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興部 林業振興部
	②基準等を超える農林畜産物等が確認された場合には、生産者団体と連携して出荷自粛等の指導、放射性物質濃度を低減するための技術的支援や放射性物質吸収抑制技術の実証試験等、生産再開や出荷制限解除に向けた対策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ◎モニタリング調査 ◎除染牧草地での牧草検査 ◎廃用牛出荷調整後の現地調査 ◎めん羊のと畜出荷前の検査 	<ul style="list-style-type: none"> 原乳 月1回 事故後稲わら一時保管施設等61か所 全市町 全市町 全市町 	<ul style="list-style-type: none"> 放射性物質影響調査事業 東日本大震災農業生産対策交付金 給与自粛牧草等処理円滑化事業 肉用牛出荷円滑化推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 畜産振興部
	③特用林産物について、出荷制限品目の放射性物質検査を継続し、放射性物質濃度が十分に低下した後に出荷制限解除を進めるほか、出荷制限解除品目の栽培工程管理基準に基づく生産方法や適切な出荷・流通について、市町と連携して生産者や直売所等を指導する。	<ul style="list-style-type: none"> ◎特用林産物の放射性物質検査の実施 ◎栽培工程管理・出荷体制の指導 ◎原木や栽培工程管理に必要な資機材の購入支援 	<ul style="list-style-type: none"> 全市町 	<ul style="list-style-type: none"> 特用林産施設等体制整備事業、きのこ生産資材供給体制整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> 林業振興部
(2) 食の安全・安心の確保	①消費者から支持される農林産物の生産を拡大するため、環境保全型農業直接支払交付金を受ける農業者に対し国際水準GAPへの取組を加速させるとともに、第三者認証GAPを取得しようとする農業者を支援するなど、安全・安心な農林産物の生産を維持、確立する取組を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ◎環境保全型農業直接支払交付金の交付希望者を対象に国際水準GAP導入を支援 ◎第三者認証GAPの取得を支援 ◎農薬販売業者と使用者への立入検査及び研修会の開催等を通じた指導（再掲） ◎農業用廃プラスチックの適正処理を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 全市町 全市町 大崎市, 美里町 全市町 全市町 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全型農業直接支払交付金 生産工程管理推進事業 普及センタープロジェクト課題 農薬安全使用指導事業 	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興部 林業振興部
	②環境保全型農業を展開するため、「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度」及び「エコファーマー認定制度」等	◎みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度における申請書類の作成支援及び現	全市町・申請農業者	環境にやさしい農業定着促進事業	農業振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名、数等	主な事業名等	担当部
	の普及推進により、化学肥料及び化学合成農薬の使用を低減するなど、先進的な営農活動を支援するとともに、安全・安心な農産物の生産を裏付けるトレーサビリティを推進する。	地確認 ◎エコファーマー認定事務の推進	全市町・申請農業者	(関連事業：環境保全型農業直接支払交付金)	
	③農薬の適正使用・管理を図るため、使用者や販売業者の立入検査・指導を行う。また、肥料の適正な生産・流通を図るため、生産業者の立入検査・指導を行う。	◎農薬販売業者と使用者への立入検査及び研修会の開催等を通じた指導 ◎肥料生産業者と販売業者への立入検査及び指導	全市町・農薬適正使用推進員・1回 農薬販売業者・使用者 90件 肥料生産業者10件	農薬安全使用指導事業 肥料検査取締業務事業	農業振興部
	④動物用医薬品の適正使用の指導を行い、安全・安心な畜産物の生産を推進する。	◎動物用医薬品販売業立入検査	19件	動物用医薬品等取締指導	畜産振興部
	⑤家畜排せつ物等に起因する環境汚染を防ぐため、処理施設の適正管理を指導するとともに、土づくりセンターを核とした堆肥の利用促進を図るための耕畜連携を推進する。	◎家畜排せつ物法の適正管理指導・助言	全市町		畜産振興部
	⑥社会的影響が大きく、特定家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザや豚コレラ、口蹄疫等の防疫体制を整備・強化するとともに、ヨーネ病等の監視伝染病の検査を実施する。 なお、牛海綿状脳症（BSE）は、平成21年以降日本で発生がなく、平成25年5月に「無視できるBSEリスク」の国として国際的に認められたことから、平成27年度よりBSE検査対象月齢が24か月から48か月齢以上に引き上げられ、さらに発症牛が出ていないことから平成31年4月より対象月齢が96ヶ月齢以上に引き上げられた。	◎高病原性鳥インフルエンザの防疫対策 ○鶏飼養農家全戸立入検査 他 ◎ヨーネ病検査 ○肉用繁殖牛24か月齢以上 他 ◎牛海綿状脳症（BSE）対策特別措置法に基づく検査 ○96か月齢以上の死亡牛全頭検査 ◎「飼養衛生管理基準」の遵守指導及び飼養状況の調査等	定点モニタリング 4戸 480羽 強化モニタリング 6戸 60羽 3,770頭 500頭 412戸	家畜伝染病予防事業 消費・安全対策交付金事業	畜産振興部
(3) 地産地消・食育運動の推進による需要の拡大	①地産地消の拠点である管内の農林産物直売所・農家レストラン等の魅力をPRし、生産者と消費者の交流促進や地域農産物の消費拡大を図る。	◎地産地消関連イベントの開催支援	「食楽まつり」 他	交流人口増加に向けた市町等との連携事業（地域未来創出事業(継続型)）	地方振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名、数等	主な事業名等	担当部
		◎農林産物直売所等の活動支援 ○リーダー交流会の開催 ◎実需者等への働きかけ	2回 市町等が開催する食関連イベント等への参加	アグリビジネス連絡会事業 交流人口増加に向けた市町等との連携事業（地域未来創出事業(継続型)）	
	◎各市町や多様な主体が地域の特色を生かしながら実施する食育活動をより効果的に展開するため、保健福祉事務所・教育事務所と連携しながら、情報提供や活動に対する支援を行う。	◎各市町の食育推進計画の実践にむけた情報提供・指導・助言	随時	食育実践地域活動支援事業（市町村振興総合補助金）	地方振興部
2 地域経済を牽引するものづくり産業（製造業）の振興					
(1) ものづくり企業等の活動支援と新たな取組の推進	◎①ものづくり企業や各種経営体等の現状・ニーズを把握し、有益な情報提供や効果的な支援策が講じられるよう、管内市町と連携し、計画的な企業訪問を実施する。	◎市町と連携した企業訪問の実施	100社以上	新・企業訪問強化プロジェクト	地方振興部
	◎②ものづくり企業等の競争力を強化するため、管内のものづくり企業等により設立された企業間連携組織である「大崎ものづくりネットワーク協議会」や、産業の枠組みを超えた連携組織「NPO法人未来産業創造おおさき」等と連携して、より実践的なセミナーや技術研修会等を開催するとともに、産学連携や企業間連携の取組を支援する。	◎研修会等の開催	3回以上	大崎ものづくりネットワーク協議会との共催事業	地方振興部
	◎③ものづくり企業等による新たな取組を支援するため、各種支援制度等の適時的確な情報提供を行うとともに、関係機関と連携しながら、企業が抱える課題の解決に努める。	◎企業訪問や会議開催時等に実施	随時		地方振興部
	◎④創造的な復興に向け、工場・設備等の整備を支援するため、必要な経費の補助等について情報提供し積極的な活用を促すとともに、各種補助制度や企業立地奨励金により更なる産業集積を形成する。	◎製造業者の生産施設、生産設備の復旧に要する経費補助	随時	中小企業施設設備復旧支援事業費補助金	地方振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
(2) ものづくり産業を担う人材の確保・育成に関する支援	①ものづくりに対する理解を深めるとともに、就職にあたってのミスマッチを解消できるよう管内立地企業の協力を得て、高校生及び教員による現場訪問（工場見学）や、ものづくり体験講座、企業紹介資料作成等のものづくり交流事業を行う。	◎高校生・教員を対象にしたものづくり交流事業の開催 ○現場訪問の実施 ○体験講座の開催 ◎企業紹介資料の作成支援	随時 1回 随時	産業人材育成プラットフォーム推進事業 (大崎圏域版)	地方振興部
	②圏域版産業人材プラットフォーム等を活用して管内の立地企業、高校、市町、ハローワーク、その他関係機関による情報交換会を開催し、ものづくり産業を担う人材の育成確保に必要な取組みを推進する。	◎企業及び高校とのものづくり産業を担う人材育成に関する情報交換会の開催	2回	産業人材育成プラットフォーム推進事業 (大崎圏域版)	地方振興部
3 競争力と個性のある農林業の持続的な発展					
(1) 中山間地域を支える担い手の育成・支援	①地域が一体となって取り組む収益性の高い園芸作物の栽培、鳥獣被害対策の実施等を通じて、中山間地域を支える地域営農システムの構築を支援する。	◎地域が共同で取り組む園芸作物の導入への技術支援 ◎地域営農システムの構築への合意形成とビジョン策定への支援	加美町, 美里町	普及センタープロジェクト課題 農地中間管理事業 鳥獣被害防止総合対策交付金	農業振興部
	②地域資源を生かした売れる園芸作物の生産拡大を通じて、中山間地域を活性化する取組を支援する。	◎大型直売所と連携した花きの生産拡大と需要拡大に向けた取組への支援 ◎湧水を活用したせり生産の拡大への支援 ◎ソバを特産品に育成するための収量向上への技術支援	大崎市 大崎市 大崎市	普及センタープロジェクト課題	農業振興部
(2) 地域を支える意欲的な経営体の育成強化	①地理的表示産品に登録された「岩出山凍り豆腐」を消費者から支持される商品とするため、原料となる地場産大豆を生産拡大するとともに、その品質を高める取組を支援する。	◎豆腐の原料として評価が高い「ミヤギシロメ」の収量と品質を向上させるための技術支援	大崎市	普及センタープロジェクト課題	農業振興部
	②新商品の開発や販路開拓などアグリビジネスに取り組む経営体や直売所などを支援することを通じて、企業の経営を目指す経営体を支援する。	◎アグリビジネス経営体や直売所等運営組織の育成と経営発展段階や取組内容に応じた補助事業の導入	全市町・随時	アグリビジネス経営確立支援事業 みやぎの6次産業化・農商工連携チャレンジ支援事業	農業振興部
	③地域が一体となって取り組む、収益性の	◎青ねぎの産地化への取組を	全市町・随時	園芸振興戦略総合対策事業	農業振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
	高い園芸作物の産地形成を支援する。	技術指導や補助事業の導入により支援 ◎加工・業務用野菜の安定生産に向けた取組を支援	全市町・随時		
	④女性農業者など多様な担い手を育成するため、就農相談を実施するとともに、新規就農者に対し生産技術や経営管理手法を指導する。特に、管内では新規就農した和牛繁殖農家が多いことから、早期に経営が安定するよう重点的に支援する。	◎新規就農した繁殖牛生産農家への飼養技術及び経営管理手法の指導 ◎みやぎ農業未来塾等を通じた青年農業者への支援 ◎女性農業者の起業を支援 ◎経営相談や技術指導による支援	大崎市, 加美町, 色麻町 全市町・2回 全市町・随時	普及センタープロジェクト課題 青年農業者育成確保推進事業 みやぎ農業未来塾開催事業 農業・農村男女共同参画支援事業	農業振興部
	⑤農林家の複合経営作目として重要な位置を占める特用林産物の一層の生産流通拡大と産地化を図る。また、生産規模の拡大を図ろうとする生産者の施設整備など体制強化を支援する。	◎特用林産物の生産流通拡大支援 ◎事業体の施設整備	全市町	特用林産施設等体制整備事業 山の幸振興総合対策事業 産地パワーアップ事業	林業振興部
(3) 持続可能な農林業の生産振興	①「大崎耕土」における水田農業を維持するため、経営所得安定対策を有効に活用し、需要に応じた米づくりと水田フル活用ビジョンの実現に向け支援する。さらに、地元が主体的に取り組む地域ブランド米の生産振興を支援する。	◎需要に応じた米づくりや実需者ニーズにあった安定した大豆、麦類等の生産に取り組む地域農業再生協議会を支援 ◎「だて正夢」「金のいぶき」のほか地域ブランド米である「東北194号」の生産振興を支援	全市町（各地域農業再生協議会）・随時 全市町・随時 涌谷町	経営所得安定対策 売れるみやぎの麦・大豆生産拡大事業 新みやぎ米創出戦略事業 普及センタープロジェクト課題	農業振興部
	②本県が目指す園芸振興を実現するため、生産者組織や農業法人等が取り組む、土地利用型野菜の生産拡大を通じた園芸産地の形成を支援する。	◎土地利用型野菜の生産拡大に取り組む農業法人等へ施設の整備や機械等の導入を支援	全市町	新たなみやぎの園芸産地づくり広域連携事業、みやぎの企業的園芸等整備モデル事業（地方創生交付金） 園芸特産重点強化整備事業（市町村総合補助金）	農業振興部
	③地域農業を支える担い手を確保・育成するため、担い手への農地の集積・集約化を促進するとともに、法人化を目指す集落営農組織等を支援する。管内市町が取	◎大崎地方農地集積推進会議を開催し、関係機関と連携しながら農地の集積・集約化を促進	全市町・随時	農地中間管理事業	農業振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
	り組む「人・農地プランの実質化」に対し、宮城県農地中間管理機構等と連携しながら支援する。	◎法人化を目指す集落営農組織への技術指導, 専門家派遣による支援 ◎市町が取り組む「人・農地プランの実質化」を支援		農業経営力向上支援事業 人・農地問題解決加速化支援事業	
	④野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、市町が作成した「被害防止計画」に基づく取組を総合的に支援する。また、自主防除を推進するため、農家等へ狩猟免許取得の情報提供等を行う。	◎鳥獣被害防止対策研修会の開催 ◎鳥獣被害防止推進体制の整備等への支援 ◎狩猟免許取得の情報提供	全市町・1回 全市町	鳥獣被害防止総合対策交付金	農業振興部 林業振興部
	⑤平成31年7月に「新みやぎ農業協同組合」が設立されることから、管内農業者の営農に支障が出ないよう制度資金等の農業協同組合に関連する事務事業を適切に推進する。	◎制度資金, 補助金等の農協が関係する事務を遅滞なく, 適切に処理	全市町・随時	農業関連制度資金 農協に対する指導事務	農業振興部
	⑥仙台牛の産地維持・発展のため、生産者の巡回を行い、飼養管理・施設の点検等の改善指導を行う。	◎仙台牛生産者巡回指導	JA古川管内全戸 45戸×2回	家畜改良促進事業	畜産振興部
	⑦産業としての農業を強化し、地域農業を発展させていくために、生産コストの低減に資するほ場の大区画化や畑作物を安定的に生産できる汎用化ほ場の整備を進め、それを契機として競争力のある経営体への円滑な農地集積, 流動化を推進する。	◎農地整備地区内の農地の利用集積促進に係る指導支援 ○集積面積の拡大支援 ○推進会議の開催 ○研修会の開催	4,859ha 44回(1~2回/地区) 1回	農業経営高度化支援事業	農業農村整備部
	⑧地域内の豊富な森林資源の循環利用を推進するため、森林施業・木材生産の集約化, 伐採から再生林まで一連の工程で行う「一貫作業システム」の推進, 高性能林業機械等の導入・活用の推進により, 育林・木材生産コストの低減を図る。また, 間伐や主伐で発生する低位利用資源を活用した木質バイオマスの利用を促進する。	◎森林経営計画の策定指導 ◎再生林等の森林整備の推進 ◎高性能林業機械等の導入推進・木材加工流通施設等整備 ◎木質系バイオマスの利活用を検討する市町等への支援	全市町	森林育成事業 林業・木材産業成長産業化促進対策交付金 木質バイオマス広域利用モデル形成事業	林業振興部
4 魅力ある地域資源を生かした観光・サービス産業の振興					

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名、数等	主な事業名等	担当部
(1) 観光資源を生かした観光関連産業の振興	①大崎地域は多種多様な温泉、美味しい食べ物や豊かな自然、歴史文化等の観光資源に恵まれていることから、温泉を核にその特色を生かした観光施策を推進するため、管内市町や観光関係団体と連携した誘客事業の実施や観光資源の磨き上げに努め、交流人口の拡大に努める。	◎FacebookやWebによる情報発信 ◎各種イベントの開催支援・菜の花フェス 他	随時 随時		地方振興部
	②大崎地域で従来から進めている山形県・秋田県との3県連携事業については継続的に魅力を発信するPRイベントの実施や、広域的な誘客事業に取り組む。	◎大崎地域広域観光推進事業の実施 ○3県連携観光PR事業 ・東北のへそ三県交流まつり ・東北のへそスタンプラリー	1回 9月 7月～11月	大崎地域広域観光推進事業（地域未来創出事業(継続型)）	地方振興部
	③仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会 県北地域部会等と連携して大崎地域の市町、民間事業者等による広域的観光施策の展開を支援する。また、SNS等を活用した積極的な観光情報発信により、誘客に努める。	◎仙台・宮城【伊達な旅】夏・冬キャンペーンにおける管内市町事業の情報発信と広域連携事業の実施 ○地域部会の開催 ○観光PRイベントの実施 ○各種ツールを活用した情報発信	随時 1回 11月他 随時	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事業	地方振興部
	④大崎地域の世界農業遺産を活用した施策の取り組みと連携しながら、大崎地域の優れた景観や多彩な食材、文化等、地域の資源や魅力を生かしたグリーン・ツーリズム活動の促進により、都市と農村の交流や地域の活性化を図る。そのため実践者の意識や資質向上を支援する。	◎アドバイザー派遣等による現地指導の実施 ◎グリーン・ツーリズム振興を目的とした研修等による人材育成や普及活動の支援	全市町・随時 大崎市	グリーン・ツーリズム促進支援事業 市町村振興総合補助金	農業振興部
(2) 地域食材等を活用した地域産業の振興	①地域食材に対する実需者の理解と活用を促すため、出会いの場の創出や商談会等の情報提供を行いながら、食関連産業の振興を図る。あわせて、地域食材を活用した新商品、郷土料理、食文化に関する取組などの積極的な情報発信により「食」による地域活性化を図る。	◎「食楽まつり」の開催支援 ◎食関連イベントでの地域食材PR活動	関係団体 6月 関係団体 2月	交流人口増加に向けた市町等との連携事業（地域未来創出事業(継続型)）	地方振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
(3) 商店・商店街の整備支援と地域商業の振興	①社会情勢等の変化に的確に対応できる経営体の育成に向け、商工会議所や商工会と連携した情報提供や相談機能を強化する。	◎商工会及び商工会議所による小規模事業者の経営改善等の推進	4商工会及び1商工会議所	小規模事業経営支援事業	地方振興部
	②東日本大震災で被災した商店の復旧や事業者の活動再開に向け、必要な経費の補助等を行う。	◎店舗等が大規模半壊以上の被害を受けた中小企業者等への生産施設、生産設備の復旧に要する経費の補助	随時	商業機能回復支援補助金	地方振興部
5 農林業生産基盤の整備と住みよい地域づくりの推進					
(1) 次代へ引き継ぐ生産基盤の着実な整備と保全	①麦・大豆等の土地利用型作物や野菜等の安定生産をはじめ、効率的で生産性の高い優良農地を確保するため、基幹的な水利施設の整備や、ほ場の大区画化、水田の汎用化を着実に推進する。	◎用排水路整備工事 ◎農地区画整理工事	2地区 頭首工2箇所、用水路0.5km 18地区256ha	水利施設等保全高度化事業 農地整備事業	農業農村整備部
	②農業水利施設は、食料生産に不可欠な基本インフラであり、施設の機能を安定的に発揮させるために施設の計画的な機能診断を行い、診断結果に基づく機能保全計画を策定し、適時適切な予防保全対策工事を実施する。	◎水利施設保全対策工事	3地区	水利施設等保全高度化事業	農業農村整備部
	③森林が持つ多面的機能を高度かつ持続的に発揮させていくため、間伐や伐採跡地への再造林、病虫害被害の防除などを推進するとともに、森林整備や木材生産に不可欠な林道・森林作業道等の路網整備を推進する。	◎間伐等森林整備の実行確保 ◎林道・作業道等の開設支援・指導 ◎一貫作業システム等低コスト造林技術の導入推進 ◎松くい虫及びナラ枯れ被害防除の徹底	全市町	森林整備事業（森林環境保全整備事業）、温暖化防止間伐推進事業、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金、温暖化防止森林更新推進事業 宮城の松林健全化事業（市町村振興総合補助金）	林業振興部
	④畜産経営の持続的な発展及び安定的な生産体制確立のため、関係機関が連携し、畜産・酪農収益力強化総合対策基金事業を活用し、自給飼料や畜舎等の生産基盤の整備、優良種畜やICT等省力管理機器の導入及び経営指導により安定した経営の確立を支援する。	◎エコフィードの利用 ◎機械導入（リース） ◎優良雌牛群の整備 ◎ICT等省力管理機器の導入農家支援	全市町, JA, 地域クラスター協議会	畜産クラスター事業 家畜導入事業 肉用牛経営安定対策補完事業 みやぎの子牛生産基盤復興支援事業 みやぎの肉用牛パワーアップ事業	畜産振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
(2) 地域住民が主体となる地域づくりの推進	①地方分権型社会において、地方創生の実現に向けて中心的な担い手となる管内市町の取組を支援するため、大崎地域県市町政策調整会議（首長会議）等を通じ情報交換等を行うとともに、県と市町との協働による取組を行う。 また、市町村振興総合補助金を交付し、市町自らの選択による個性的・重点的な地域づくりを支援する。	◎市町村振興総合補助金の交付 ◎過疎地域自立促進市町村計画に対する支援 ◎県市町政策調整会議等を通じた市町とのパートナーシップの強化 ○大崎地域県市町政策調整会議等の開催 ○市町業務運営への支援	全市町等 大崎市（旧岩出山町，旧鳴子町の区域），加美町 全市町 1回程度 5事業程度	移住・交流推進交流事業（市町村振興総合補助金）	地方振興部
	②定住と自立のできる魅力ある地域の形成を目指すため、管内1市4町で構成される「大崎定住自立圏」における具体的取組等を記載した「大崎定住自立圏共生ビジョン」の着実な実行に向けた支援を行う。	◎定住自立圏推進会議等への参画	随時		地方振興部
	③地域住民が主体的に行っている様々な取組を支援するため、地域づくり団体等の活動に対しての各種支援や助成制度に関する情報提供を行う。	◎地域づくり団体協議会の運営支援 ○地域づくり団体等活動支援事業活用に向けた支援 ○地域づくり研修会開催 ◎各種団体の活動支援	事業実施団体:2団体程度 1回	地域づくり団体等活動支援事業（地域づくり団体全国協議会） みやぎ地域づくり団体協議会支部交流会等事業	地方振興部
	④農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源、農村景観などの適切な保全管理に係る地域の共同活動や、平地に比べ条件が不利な中山間地域等の農業・農村を維持する取り組みを総合的に支援する。	◎組織での共同活動や向上活動に対する指導・支援 ◎集落での共同活動に対する指導・支援	254組織 大崎市，加美町，涌谷町，美里町，色麻町 22集落 大崎市，加美町	日本型直接支払交付金	農業農村整備部
	⑤又はそれらが協働して行う森林の整備や資源の利用，さらには「おおさき山がっこ」による小学生への森林教育の諸活動を支援する。	◎森林所有者等による森林経営計画作成，施業集約化の促進及び条件整備 ◎自然観察等への支援	大崎市，色麻町，加美町，涌谷町 管内小学校	おおさき山がっこ情報バンク	林業振興部

重点推進事項	今年度目標	実施内容	実施対象名, 数等	主な事業名等	担当部
(3) 暮らしを守る安全な県土づくりの推進	①山地災害の予防や被災箇所の復旧のため、治山施設の整備や既存施設の機能強化等を行う。また、保安林の機能を十分に果たせるよう、その適正な管理と整備に努める。	◎治山工事等の施工 ◎山地災害危険地区パトロール ◎保安林の管理	15箇所（内訳） 大崎市 9箇所 色麻町 1箇所 加美町 5箇所 143箇所	復旧治山事業（2箇所） 予防治山事業（2箇所） 奥地保安林保全緊急対策事業（5箇所） 治山施設機能強化事業（2箇所） 県単治山事業（1箇所） 保安林改良事業（3箇所） 保安林指定解除許認可事務	林業振興部
	②無秩序な森林の開発による災害を防止するため、林地開発許可制度等に基づいて指導し、林地利用の適正化を図る。また、当地域の貴重な自然環境を保全するため、自然公園制度等を適切に運用するとともに、野生鳥獣の適正な保護管理に努める。	◎林地開発行為の指導 ◎森林保全巡視活動 ◎第12次鳥獣保護事業計画に基づく管理指導 ◎狩猟免許試験・更新及び狩猟者登録、狩猟指導取締等の実施 ◎傷病野生鳥獣救護	全市町 全市町	林地開発許認可事務 鳥獣保護及び狩猟事務事業	林業振興部
	③農業用施設の老朽化による排水機能低下への対応や異常気象に伴う集中豪雨等により増大する災害被害の拡大防止のため、予防保全対策を計画的に実施し、農村の防災機能の充実を図る。	◎防災工事	2地区	農村地域防災減災事業	農業農村整備部